

山梨・茅ヶ岳山行報告

行程：2021年11月14日

深田公園駐車場6:07-6:34登山口-7:10女岩-7:48峠7:52-7:55深田久弥終焉の地
-8:14茅ヶ岳8:32-930金ヶ岳9:42-11:07林道-12:20深田公園分岐-12:45深田公園駐車場

参加者：M川、H川、K泉、K、I津、K林、M島 以上7名

天候：早朝曇りのち晴れ

標高：茅ヶ岳（1704m）金ヶ岳（1764m）

標高差：763m（駐車場～茅ヶ岳）

深田公園駐車場での車中泊3名・テント泊4名にて朝が明ける。テント内及びシュラフの表は湿気でびしょりであった。スリーシーズンシュラフにダウンジャケット、ダウンパンツ、テントシューズで快適な睡眠ができた。5時前に起床し早々と屋外で朝食、I津さんよりお湯をもらいコーヒーを頂く。早朝の肌寒い中ではやはり暖かいものが有り難い。

予定より7分遅れで駐車場を出発。まずはすがすがしい林道歩き。30分ほどで登山口に到着。入山してすぐにトレラン女性の方が駆けあがって来られた。どこでもトレラン有ですね。

登山道は落ち葉で敷き詰められ木々の葉っぱに遮られることもなく終始明るい景色の中を山頂へ向かう。水場を過ぎ女岩に辿りつく。落石の恐れがあり近づくことはできず遠目に見る。どこが女岩と思いながら遠巻きに登る。間もなくふと後ろを振り返ると木々の間から見覚えのある円錐形の富士山だ！昨日乾徳山よりさんざん見た景色なのにやっぱりいつどこから見ても富士山は格別だ。

登山口より1時間と少しで峠に着く。峠からしばらく登ると突然深田久弥終焉の地慰霊碑が目に入る。M川さん黙とう。駐車場より2時間と7分で茅ヶ岳山頂にでる。360度の見渡せる展望である。南に富士山、南アルプスの峰々が。一路金ヶ岳へ。いったん霜柱、落ち葉を踏みしめながら下る。右手に朝日を浴びて、正面に金ヶ岳を見ながら進む。しばらくすると左手に鳳凰三山の一角にあるオベリスクが確認できる。ぼかぼか天気ではぼ無風の中歩いていて気持ちが良い。茅ヶ岳山頂より1時間ほどで金ヶ岳山頂に到着。ここで南アルプス・富士山を眺めながら軽く食事を済ませる。ちょっとした贅沢！

山頂を後にし下山開始。これまた落ち葉の中をひたすら林道に向けて歩く。林道からは、道端の紅葉を楽しみながら横一列になって談笑しながらの歩きとなる。やはり上高地同様なかなか駐車場につかない。

駐車場近くになってなぜか登りがあるので、来た時にはなかった道で不思議に思いながら登っていくと公園がありその歌碑に「百の頂に百の喜びあり」とあった。

<歩いたコース>





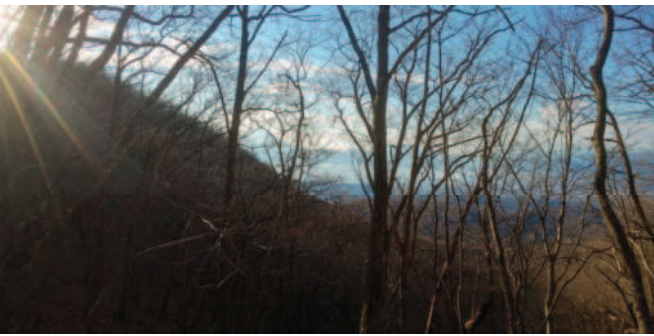
6:07 いざ出発 深田公園駐車



7:11 女岩



7:44 深田久弥終焉の地



7:55 振り向けば富士山



8:20頃 茅ヶ岳山頂でパチリ



8:21 茅ヶ岳より南アルプスを望む



8:31 茅ヶ岳より富士山を望む



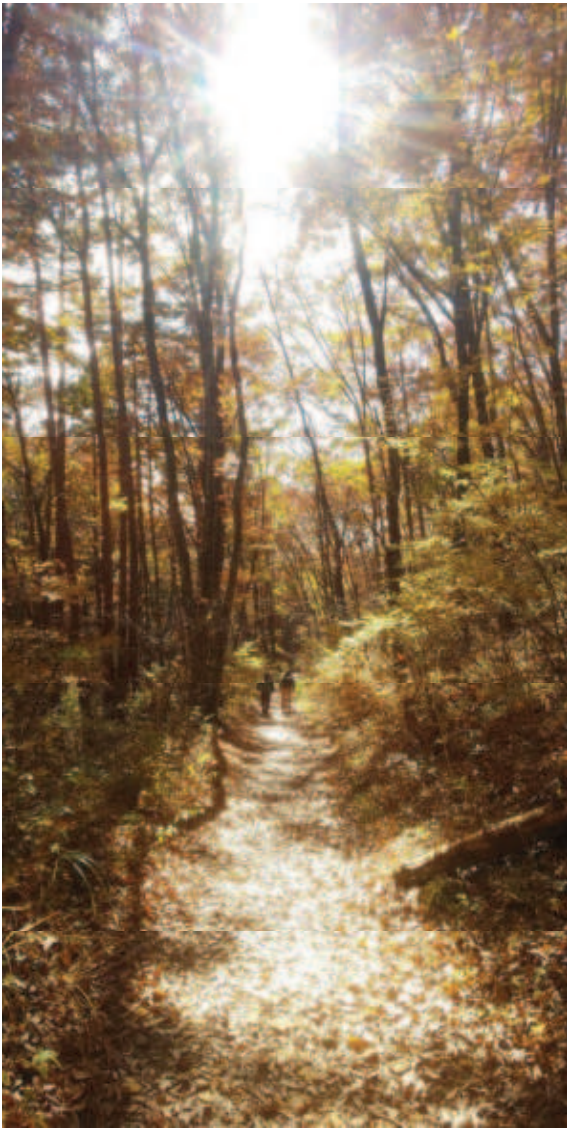
8:51 少女2人大岩で戯れ



9:31 金ヶ岳山頂にて食事



11:29 林道を談笑しながら下山



12:28 深田公園分岐を過ぎて再び登山道に行く



12:40 『百の頂に百の喜びあり』



12:49 深田公園駐車場 ほぼ満車